

公文書

公 信 案

外 務 省

政府蔣政権内ニ取極カレハシタリトノ報道ニ全然  
 振據ナシトノ貴大使ノ言明々全率的ニ支持ス  
 三月十日申越相或閣議致候  
 尚問題ノ故送リ香港中継BBニ短波放送ニ  
 三月十日午後八時東京ニ於テ懸取マラシタ  
 ルニ有之(右)内容ハ別添寫ノ通ニ有之候  
 右申進テ得貴意候 敬申  
 (別添寫文ノ一信添附ノ通)

日本標準規格B5  
 S 1.1.1.0 - 44 1588

0161

主信	發信用	執務用	2	3
附	甲	(ノノマ)		
	乙			
	丙			
	丁			
	備考			

懸案

次官也

主 文書課發送 昭和十六年三月廿七日發送済 淨書

主 東亞局長

普通密 第半公信 號 昭稱掄六年三月廿六日

主 昭稱掄六年三月廿六日

昭和十六年 三月 廿七日起草

正校(原稿) 大崎(淨書)

附屬物同封

名 件 名 人 信 受

在京

黄子大使

名 件 錄 記 名 人 信 發

大橋次官

日 附 附 屬

於テ右報道ニ至蔣軍ノ西向進入ニ關シ英國  
 拜陪疎者蔣ノ石俾カ緬甸ニ進入セリトノ報  
 道ニ關シ三月十日附貴翰ヲ以テ英國政府ニ  
 答テ右報道ニ至蔣軍ノ西向進入ニ關シ英國

外 務 省

(13.6.1)

S 1.1.1.0 - 44 1587 26 145 . ( 0160

0160

重慶政府の重慶鐵路建設の計画  
4万円の債券を発行してスルベシ

ビルマ路建設  
費米國で起債  
一千萬ドル發行  
「重慶鐵路建設」の計画は、米國政府の援助を以て、ビルマ路の建設を期す。此の計画は、米國政府の援助を以て、ビルマ路の建設を期す。此の計画は、米國政府の援助を以て、ビルマ路の建設を期す。

昭和十一年三月五日

S 1.1.1.0 - 44

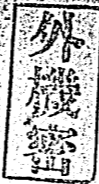
1589

0162

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

Traffic over the Burma Road.



From Welles, Washington  
To American Embassy, Chungking

March 22nd, 1941

Please deliver to Baker the substance of the following  
paraphrase of a message from Lobenstine:

"I believe that a sufficient staff of qualified Americans  
to act as garagemen in charge of the servicing of trucks and  
of repairs, section superintendents and store keepers to handle  
and order spare parts, is necessary for the speeding of  
American relief over the Burma Road. I suggest that the fi-  
nancial and other problems involved be discussed by .....  
with Chiang Chiangao.

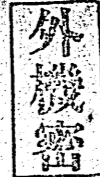
Welles Acting.

*Handwritten signature*

S 1.1.1.0 - 44 1590

( 0163

Traffic over the Burma Road



From Johnson, Chungking  
To Hull, Washington

March 24th, 1941

I read the substance thereof to Baker yesterday, who stated that  
he thought it premature to discuss the proposal now.

For the Department's information. Baker stated that he  
had had satisfactory meetings with the Generalissimo and the  
heads of the Southwest Transportation Company and the China  
Transportation Company, that he had gone over the recent  
report on the Burma Road by General Yu Fei-peng, and that he  
was today beginning his inspection of the road from here to  
Lashio by starting with the Chungking terminal facilities.  
He stated that he expected to assume his title on May 1st after  
personally informing himself of the road and its needs.

Johnson.

*Handwritten signature*

S 1.1.1.0 - 44 1591

( 0154

電信寫

送

昭和16 五一九二三 略 上海 三月二十四日夜發 關、亞  
本省 二十四日夜着

近衛外務大臣

堀内總領事

第四二四號

二十四日當地漢字紙へ重慶電トシテ重慶政府へ滇緬鐵道建設資材  
購入（右資金ハ米國ニテ發行スヘキ）再ハ公債ヲ以テ充當ノ由  
及之カ技術的打合ノ爲滇緬鐵路工程局長杜鎮遠及同局資材購入員  
鏡開元ヲ米國ニ派遣スルコトニ決定右兩名ハ二十五日香港ニ飛ビ  
二十七日香港發「クリッパール」ニテ渡米ノ豫定ナル旨報シ居レ  
北京、南京、天津、漢口、香港へ聯電セリ

ヤ

0165

B 1110-44 1592

REEL No. A-0248

外機  
密

0166

Burma and China

From Blackburn, Chungking

To Eden, London

March 24, 1941

Yungkuang is identical with Yawng<sup>h</sup> K<sup>a</sup>awn (see the Boundary  
Commission's map, square M.8). Proposals relate only to  
the inclusion of a small triangle, north and east of that place  
in the Chinese territory and have been accepted by Burma.

Blackburn.

1593

S 1.1.1.0 - 44

外務省

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16 七六八三 (暗)

盤谷 三月二十四日發  
本省 二十四日夜着

近衛外務大臣

二見公使

身著

第一八九號 (極秘、館長符號扱)

昔曾第一四七號ニ照シ(日「タイ」交換公文ニ關スル件)

淺田「ビナン」ノ許ニ派シ懇談セシム應酬左ノ通り

「ビナン」ヨリ三日前「クロスビー」來訪雜談ノ際同人ヨリ

英ニモ日本ニ對シテ爲セルト同様ノ約束出來マシヤト尋ネラレ

タルニ付日本トノ約束ハ其ノ調停ニ附隨スルモノニテ英國ハハ

關係ナキモノト思フ旨答ヘタル處「クロスビー」ハ固執セス話

ハ其ノ儘打切トナリタルモノト思ヒ居レリ今後若シ英國側ヨリ

電信寫

正式申出テ來レハ勿論御相談スヘシ

二淺田ヨリ其ノ他最近ノ英國側ノ動靜ニ付尋ネタル處「ビ」ハ「ク

ロスビー」ハ在盤谷日本及極遠公使館ニ武器ヲ隱匿「ビルマ」

ニ送付スル疑アリ等稱シ居タリ(詳細浦部官補ヨリ御聽取ヲ請

フ)所謂日本ノ野心ヲ自分ニ印象セシメント努メ居ルモノト思

ハルルカ他方最近「チェンマイ」地方ニ「ビルマ」方面ヨリ入

國ノ來ル支那人多ク右ハ英國側ノ筋ヲ引キ居ル疑アリ不取敢斷

境ヲ閉鎖スルコトニシタリト述フ

三淺田ヨリ今次ノ調停會議ニ貴總理ハ餘リ御満足ナラサルヤノ噂

モアル様子ノ處御遠慮ナキ意見承ハリタシト尋ネタル處「ビ」

ハ不満足等飛ンデモナキ話ナリ「タイ」カ領土獲得セルハ古今

未會有ノ大事件ナリ少クトモ右ハ日本ノ御意ナルコト自分ノ熟知

出シテ衷心感謝シ居ル所ナリ不満足等トハ何人カ爲ニスル所アリ

S 1.1.1.0 - 44

1595

B 1.1.1.0 - 44

1594

0167

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

電信寫

秘

昭和16 七七五四 暗 甲谷陀 三月二十五日後發 南亞調  
 本省 二十六日前着

近衛外務大臣  
 岡崎總領事

第六一號

關貢發貴大臣宛電報碼五九號ニ關シ  
 商震一行ハ二十四日「ニューデリー」ニ到着同地ニテ總督及印度  
 軍司令官其ノ他ト接觸ノ後二十七日同地ヨリ「ペンヤワル」ニ赴  
 キ西北國境地帯ヲ視察ノ後孟買「ブーナー」ヲ經テ甲谷陀ニ歸還ス  
 ヘク其ノ滯印決定ハ三週間ナル由不取扱  
 關貢、孟買、「カラチ」へ轉電セリ

0169

S 1.1.1.0 - 44 1597

電信寫

秘

昭和16 七七六九 暗 關貢 三月二十四日後發 南、調  
 本省 二十六日前着

近衛外務大臣  
 福井總領事

第七〇號

三月二十一日英國兵、印度兵合計約一〇〇及三月二十三日輸送船  
 二隻甲谷陀ヨリ來リ燈火管制下ノ夜暗ニ乘シ英國人將校並ニ印度  
 兵（「バンジャブ」）一七〇〇名餘ヲ直接關貢ニ上陸セリ（了）

0168

S 1.1.1.0 - 44 1596

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

Donner

0170

陳嘉庚ノ監控方ニ由ルニ

在斯ノ所ニ在ル也

陳嘉庚

外機密

陳嘉庚ノ監控方ニ由ルニ

十ノ日ニ在リテモ其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

外務省

1.1.1.0 - 44 1598

陳嘉庚ノ監控方ニ由ルニ

陳嘉庚ノ監控方ニ由ルニ

陳嘉庚ノ監控方ニ由ルニ

外務省

1.1.1.0 - 44 1599

0171

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也

其ノ所ニ在ル也





外務省

秘

電報

第六九二號

總務部長宛

ニ六二〇ニ五發  
ニ七〇六四〇著

泰國公使館附武官

昭和一六三ニセ

0175

file

「近次支那兵ガ「シヤンステート」ニ進駐セル噂アルト共ニ多數ノ支那人ガ北部泰國ニ侵入シ其ノ中ニハ第五列モ交ハリアル形跡アリト

ニ泰國緬甸國境警戒ハ相方共ニ最近頗ル嚴重トナレリ

(終)

S 1.1.1.0 - 44

1603

拜啓陳者蔣介石軍カ緬甸ニ進入セリトノ報道ニ關シ三月十日附貴翰ヲ以テ英國政府ニ於テハ右報道乃至蔣軍ノ緬甸進入ニ關シ英國政府蔣政權間ニ取極カ結ハレタリトノ報道ハ全然根據ナシトノ貴大使ノ言明ニ對シ全幅ノ承認ヲ與ヘタル旨御申越相成閱悉致候尙十月十四日附貴翰ヲ以テ御申越ノ問題ノ放送ハ香港中繼BBC短波放送ニシテ三月三日午後八時東京ニ於テ聽取セラレタルモノ有之右内容ハ別添寫ノ通ニ有之候  
右申進旁得貴意候

敬具

昭和十六年三月二十六日

外務次官 大橋 忠一

在本邦

英國大使

「ゼ、ライト、オノラフルザ、ロバート、クレイギ」閣下

0174

S 1.1.1.0 - 44

1602

0177

議 題

南方政策並ニ歐洲情勢トノ關係、援蔣、「ビルマルト」、  
華僑、謀略、諜報、獨立運動、邦人保護、通商、其他

以上

外務省

1605

(日本標準規格B5)

0176

對「ビルマ」工作懇談ノ件

一六三ニヤ南ニ

今般「ラングーン」總領事トシテ近ク赴任セラルル磯野氏ヲ中心ト  
シテ對「ビルマ」工作ニ付懇談致シ度ニ付御參集相成度尙貴課主管  
關係事項ニ付御説明並ニ御註文願ヒ度シ

南洋局 二課長

一三月二十八日十二時十五分ヨリ (辨當用意アリ)

一南洋局會議室

一出席者

磯野 總領事  
南二、甲斐 事務官  
調一、笠原 事務官  
調五、高瀬 事務官、八谷 副領事  
東一、係官

外務省

1604

(日本標準規格B5)

REEL No. A-0248

秘

上海

送

電信寫

昭和16 八二一三 暗 蘭貢 三月二十七日發 南亞調  
本省 二十九日前着

近衛外務大臣 福井總領事

第七五號

「パーモ」謀者ノ報告左ノ通り

「シンガラドン」(往電第四九號御参照)及 A7ab ニ於テ組

立ノ支那向飛行機ハ「パーモ」ヲ通過同地ニ於テ低空旋回飛行

ヲ舉行シ「ミナナ」(往電第四七號御参照)ニ飛翔ス「パーモ」

ニ汽船ニテ本月八日「ベトロール」三〇〇〇「ドラム」十三

日「ベトロール」七、〇〇〇「ドラム」及武器軍需品一、〇〇

〇剛十九日「ベトロール」八、〇〇〇「ドラム」到着何レモ

「イワイン」向ニシテ「パーモ」ヨリ「ロイワイン」ニ向テ「ハ

トロール」輸送「トラツク」敵ハ一日平均六、七〇陸ナリ

ニ「シンチキヤブ」ニ於ケル飛行機組立工場ノ有無ニ就テ「目下内

査手配中

尙前記「パーモ」經由支那向ケ「ベトロール」其ノ他軍需品カ

最近激増セルコトハ注目ニ價ス

三先般「シンガラドン」ニ於テ試験飛行中ノ支那向軍用機一臺墜

落、乗員三名中二名死亡セル處墜落ノ原因ハ掛員ノ過失ニ依ル

「ベトロール」ノ不足、死亡者ハ支那人及濠洲人ナリトノコト

ナリ(了)

0178

S 1.1.10 - 44 1607

S 1.1.10 - 44 1606

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

電信寫

1102

昭和16 七九九六 (曆)

香港 七月二十七日午後發 調 冊  
本省 二十七日夜着

近衛外務大臣

矢野總領事

第一六二號

P、A

一、滇緬鐵道 (自昆明至老開) (カカ) / 建言ニ依リ對米借款  
中法幣維持ニ充テラルヘキ分ヨリ一千萬米弗ヲ流用建設ノコト  
トナリ居ンリ (上海發閣下宛電報第四二四號御參照)

一、上海重慶備銀行、南京側トノ協調ニ關シ當局ノ了解取付ニ努メ  
タルモ總人シラレス (李) ホグト、モ本ニ對シ努力セルモ失敗  
セリト語レリ (迷) 「テロ」事件ノ發見ヲ見ツツアル次第ニテ

一、重要部門ノ重慶移轉ヲ取急キ居ルモ全面的引揚ニハ至ラサルヘ  
シ尙法幣ノ下落、右「テロ」事件ノ頻發ニ依ル不安並ニ米ノ對  
支援助煮エ切ラサルニ起因ス

一、蔣介石、米國カ國共紛糾ヲ氣ニシ對支援助ヲ濫リツツアルヲ現  
取シ之カ解決ヲ焦シ黃炎培周恩來等ノ調停ヲ容シ更ニ讓歩ノ意  
ヲ示セルヲ以テ最近相當緩和セラレ延々ナリシ八中全會モ二十  
八日開會ノ運トナレリ

一、重慶側ハ六 七月頃ヲ日本兩進ノ時期ト推定シ全線ニ亘リ反攻  
ノ準備ヲ整ヘツツアル一方緬甸「ルート」ニ保護ノ爲同方面一帯  
ニ増兵シツツアルヲ以テ訓練アル部隊ヲ割キ英國ノ作戰ニ協力  
セントムル餘裕ナク目下行情ミ居リ從テ英米支軍事協約乃至支那

0173

S 11.1.0 - 44 1609

S 11.1.0 - 44 1608

REEL No. A-0248

電信寫

秘

軍ノ入函ハ會テ耳ニセサル處最近重慶ニ於テ英米支間ニ經濟折衝重ホラレ居ルニ付右ハ此邊ヨリ誤傳セラレタルモノニアラスヤトモ思概セラレ

南大、上海、北大、廣東へ轉電アリタシ

0180

S 1.1.1.0 - 44 1610

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

郵務第二課

機密第一〇六號

昭和十六年三月二十八日

在カルカタ  
總領事 岡崎 勝男

臨時外務大臣事務管理  
公署近衛 文麿 殿

緬甸交通強化ニ關スル新聞記事送付ノ件

緬甸重慶間ノ交通連絡強化ニ關シ兩國間ニ屢々討議行ハレ居ルコト  
已ニ御承知ノ通りナルカ最近當~~地~~新聞ニ報道セラレタル要旨左ノ通  
リ御參考迄

一、本年初頭重慶ヲ訪問シタル緬甸使節カ重慶ニ於テ支那側ト討議シ

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0 - 44

1611

C181

外務省

0182

外務省

タル諸問題ハ(一)「ビルマ」道路ノ改善問題(二)兩國鐵道敷設問題(三)電  
信連絡問題ノ外(四)兩國間國境改訂ノ諸問題ニテ殊ニ「ビルマ」道路  
ニ關シテハ道路ノ輸送力改善、輸送貨物ノ調整方法及輸送貨物ニ對  
スル課税問題等各種ノ技術的問題ヲ討議シタル由ナリ  
三、鐵道建設ニ付キ當時「ヒンドスタン・スタンダード」紙重慶特派  
員ノ報スル處ニ依レハ考慮中ノ雲南緬甸鐵道完成ノ際ハ支那ノ抗戰  
ニ重要ナル影響アルノミナラス西部雲南ニ於ケル資源開發ニ大ナル  
貢獻スル所少カラサル趣ニテ過去二ヶ年屢々問題トナリタル本鐵道  
ノ敷設實現ハ一九四一年ニ於ケル支那ノ最大ノ事業トシテ待望サレ  
ツツアリ、本鐵道ハ全長八百「キロ」ニシテ氣候溫和土地豐沃ニシ  
テ農産豐ナル諸地方即チ

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0 - 44

1612

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

*Anning, Kuyang, Kiangtan, Mangung, Heiangung*

ヲ連絡スヘク昆明 *Heiangung* 間ノ地域住民百十萬農業地域ハ一千四  
百萬疇ニシテ米、麥、大豆、「インディアンコーン」、薩摩芋其他  
煙草、胡麻等ノ産出ニ開ユ、森林五百萬疇アリ牧畜養蠶モ亦盛ニ行  
ハレ、雲南カ金銀、銅、鉛、及「アンチモニー」等ノ鑛産ニ名高キ  
コトハ言ヲ要セス其他工業モ最近雲南ニ移轉シ來レルモノ多ク昆明  
ヲ中心ニ一大工業地帯トナリツツアリ從テ已ニ四個ノ政府銀行ノ外  
雲南省銀行何レモ支店ヲ之等諸地方ニ開設シ居レリ云々  
本信寫送付先 蘭貢

外務省

0183

1613

REEL No. A-0248



秘

電信寫

送

昭和16 八三五一 附

本省 三月二十八日午後 三十日午前

關丹總領事

第七六號

一、備員ニテ三月二十二日ヨリ四月一日迄終夜ノ燈火管制演習ヲ實  
 施シ居ル所昨夜ヲ利用シ兵及軍需品ノ移送行ハレ居リ中合此ヨ  
 リ相當多數ノ軍隊對警兵ハ郊外一ミンガラトニ兵舎ニ印  
 度兵ハ中央監獄ニ先殺囚人ヲ地方ノ監獄ニ移シタリニ一時收  
 容ノ上與地ニ向ハンメ居ルカ詳報ニ依レハ英兵三五〇(本月二  
 十一日)印度兵一七〇〇(二十三日)何レモ中合此ヨリ信地  
 ニ到着二十四日鐵道ニテ「モルメン」方面ヘ三〇〇「マングレ

」方面ヘ一、三〇〇出發セリ右印度兵ハ全部印度「ラワル」  
 シンディ「ヨリ移駐セル「パンジャブ」兵ナリ向石ノ外近日多數  
 ノ印度兵到着スヘントノコトナリ  
 二、「ラシオ」記者ノ報告ニ依レハ本月二十二日ヨリ四月一日迄「  
 シオ」ヨリ「ワシントン」ニ至ル演習公路一帯ニ燈火管制演習行  
 ハレ右期間中夜間ハ一般ノ交通ヲ禁止セル處「ラシオ」支那兵  
 有力者ハ諜者ニ對シ右期間中夜間緬「タイ」國境方面へ支那兵  
 輸送シタリ又先般支那兵カ「ラシオ」ヨリ「ロイレム」ニ向セ  
 爾下セルコト(往南第五三號参照)モ事實ナリト語リタル由  
 向「ハトモ」ニ於テモ同様燈火管制演習行ハレ居レリ(了)

0184

S 11.10 44 1615

S 11.10 44 1614

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

5810

東亞局長

第一課

通信部

1616 S 1110-44

不發表電報第三號（三月二十八日）  
同開通信部 情報部

○ 蘭印政府本國政府と不和

一 米陸軍滇緬公路改修立案

● ニューヨーク廿七日發同盟 三月卅一日付發  
行の雜誌「ニューズ・ウィーク」は最近の蘭  
印情勢及び接蔣物資輸送につき次の如き記事  
を掲載してゐる

● 最近バタヴィア政廳は兎もすれば在ロンドン  
ン、オランダ政府の情報送信要求を無視せん  
とする傾向あり且つ本國宛の諸報告も政府  
宛とせず殊更に直接王室宛に送ること等に  
よりロンドン政府との間に相當摩擦を起し  
てゐる、オランダ政府は最近數回に亘りバ  
タヴィア政廳に對し日本に對する反抗的態  
度を緩和する様命令した事實がある、その  
一例として過殺極東危機説が傳へられた際  
蘭印政廳がオランダ船舶に對し中立國の港  
灣への避難命令を出した

續く

マ

0186

1617

不發表電報第二號ノ二

後でオランダ政府の命令で之を取消したこともあつた

一、ワシントンの米國陸軍技術家は滇緬公路に關係する幾多の資料を蒐集し、向公路の物資輸送能力を増大する計畫を考究中である

了

秘

電信寫

昭和16年 八三九四 陸 附頁 三月二十九日發 南  
本省 三十一日前着

近衛外務大臣

扁井總領事

第七七號

往電第五三號ニ關シ

佛印「タイ」及緬甸ノ三國國境ニ近キ「ケンタン」Kengtung 方

面ノ駐兵狀況探査ノ謀者（往電第五〇號ノ謀者トハ別人）ノ報告  
左ノ通り

一「ケンタン」ニハ駐兵ナキモ「ロイムイ」Loime 「ケンタン」  
ヨリニ〇哩」ニ約一、〇〇〇ノ土人兵駐屯ス「ケンタン」ニハ

イムイ）間道路ハ軍以外ノ交通ヲ禁止シ居ル爲「ケンタン」ニ  
テ情報ヲ蒐集ス

二「ケンタン」ヨリ「タイ」國境「タキレク」Takilek ニ至リ  
タル處「タキレク」ノ手前七哩ノ「ハンラク」Hengluk ニ四棟

ノ竹造リノ大「バツク」新築セラレ多數ノ兵駐屯シ居ルヲ目撃  
ス言辭 軍國帷其ノ他服裝緬甸ノ兵ト異ナリ居リ支那兵ト推定

セアル附近村民ノ談ヲ綜合シ其ノ數ハ約一、五〇〇位ト思ヘル  
「タキレク」ニハ五〇〇ノ「ンヤン」兵駐屯ス

三「ケンタン」「タキレク」間ハ非舗裝道路ニテ雨季ニハ自動車  
通行困難ナルヘク又右道路ノ交通機關ハ現在政府ニテ監督シ  
府以外ノ自動車ノ通行ヲ禁止ス「ケンタン」モ「タコウ」

S 11.10 - 44

1619

S 11.10 - 44

1618

0187

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

電信寫

ルウイン」河岸」ノ道路ハ雨季ハ山崩レ等ノ事故多キモ自動車  
通行可能

四新飛行場「ロイレム」Lolimaノ南東方六哩（同地ヨリ「モンナ  
イ」ヘノ途中）ノ地ニ完成ス（了）

（解譯不能照會中ノ爲遲延 電信課）

0188

S 1,1,1,0 - 44 1620

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

昭和16 八三九四 暗 蘭貢 三月二十九日發 南  
本省 三十一日到着

近衛外務大臣 福井總領事

第七七號

其電第三一號ニ關シ再電左ノ通り

往電第五三號ニ關シ

佛印、「タイ」及緬甸ノ三國國境ニ近キ「ケンタン」Kengtang 方

面ノ駐兵状況探査ノ謀者（往電第五〇號ノ謀者トハ別人）ノ報告  
左ノ通り

一「ケンタン」ニハ駐兵ナキモ「ロイムイ」Loimwe 「ケンタン」

ヨリニ〇哩）ニ約一、〇〇〇ノ土人兵駐屯ス（「ケンタン」ロ

イムイ）間道路ハ軍以外ノ交通ヲ禁止シ居ル爲「ケンタン」ニ  
テ情報ヲ蒐集ス

二「ケンタン」ヨリ「タイ」國境「タキレク」Fakhtak ニ至リ

タル處「タキレク」ノ手前七哩ノ「ハンラク」Hengluk ニ四棟

ノ竹造リノ大「バソク」新築セラレ多數ノ兵駐屯シ居ルヲ目撃

ス言語、戰鬪帽其ノ他服裝緬甸ノ兵ト異ナリ居リ支那兵ト推定

セラルル附近村民ノ談ヲ綜合シ其ノ數ハ約二、五〇〇位ト思ハル

「タキレク」ニハ五〇〇ノ「シヤン」兵駐屯ス

三「ケンタン」「タキレク」間ハ非編裝道路ニテ雨季ニハ自動車

通行困難ナルヘク又右道路ノ交通機關ハ現在政府ニテ監督シ政

府以外ノ自動車ノ通行ヲ禁止ス「ケンタン」モ「タコツ」ハ「サ

電信寫

0189

S 1.1.1.0 - 44

1622

S 1.1.1.0 - 44

1621

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

電信寫

ルツイン」河岸」ノ道路ハ雨季ハ山崩レ等ノ事故多キモ自動車  
通行可能

四新飛行場「ロイレム」Hollemノ南東方六哩（同地ヨリ「モンナ  
イ」ハノ途中）ノ地ニ完成ス（了）

（解譯不能照會中ノ爲遲延）（電信課）

0190

S 1.1.10 - 44 1623

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

電信寫

昭和16 八三九四 暗

蘭貢 三月二十九日發  
本省 三十一日到着

南

近衛外務大臣

福井總領事

第七七號

貴電第三一號ニ關シ再電左ノ通り

往電第五三號ニ關シ

佛印、「タイ」及緬甸ノ三國國境ニ近キ「ケンタン」Kangtang 方

面ノ駐兵狀況探査ノ謀者（往電第五〇號ノ謀者トハ別人）ノ報告  
左ノ通り

一、「ケンタン」ニハ駐兵ナキモ「ロイムイ」Loimye （「ケンタン」

ヨリ二〇哩）ニ約一、〇〇〇ノ土人兵駐屯ス（「ケンタン」ノロ

イムイ）間道路ハ軍以外ノ交通ヲ禁止シ居ル爲「ケンタン」ニ  
テ情報ヲ蒐集ス

二、「ケンタン」ヨリ「タイ」國境「タキレク」Takhtak ニ至リ

タル處「タキレク」ノ手前七哩ノ「ハンラク」Henglak ニ四棟

ノ竹造リノ大「バック」新築セラレ多數ノ兵駐屯シ居ルヲ目撃

ス言語、戰鬥帽其ノ他服裝緬甸ノ兵ト異ナリ居リ支那兵ト推定

セラル附近村民ノ談ヲ綜合シ其ノ數ハ約一、五〇〇位ト思ヘル

「タキレク」ニハ五〇〇ノ「ジャン」兵駐屯ス

三、「ケンタン」「タキレク」間ハ非鋪裝道路ニテ雨季ニハ自動車

通行困難ナルヘク又右道路ノ交通機關ハ現在政府ニテ監督シ政

府以外ノ自動車ノ通行ヲ禁止ス「ケンタン」モ「タコワ」ノ

0191

S 1.1.1.0 - 44 1624

S 1.1.1.0 - 44 1625

0210

REEL No. A-0248



秘

電信寫

ルウイン「河岸」ノ道路ハ雨季ハ山崩レ等ノ事故多キモ自動車  
通行可能

四新飛行場「ロイレム」Jorlemノ南東方六哩（同地ヨリ「モンナ  
イ」ヘノ途中）ノ地ニ完成ス（了）

（解譯不能照會中ノ爲遲延 電信課）

0192

S 1.1.1.0 - 44 1626

REEL No. A-0248

電 信 案

外 務 省

貴外外務省本部に仰承候上、先米回電アリクニ  
 合致拒否ハ之ノ避ケルニト、移為右仰合ニテ奉不テ  
 任命ノ撤回タルニト、杜メテ察タシキモ右困難ノ場  
 トハ思テサレサルニ付、漢及例ニ依リ自発的ニカレノ  
 此ニ於ケル活動が我方ニ重大ト不利益ヲ齎スベ  
 一層加重セシムベク、他方何人カ未任スルトモ當  
 拒否ハ貴任因駁在、我方自黨ニ對スル圧迫ヲ  
 日本標準規格B5) S 11.10-44 1628 0194

儀典課長 次官

(分類)

電 信 案

外 務 省

電送第 10320 號  
 昭和16年3月29日發  
 件名 サカイノペイノアクレマン  
 件 1件

主管 歐亞局長  
 主任 第三課長

發電係  
 昭和 年 月 日  
 松岡大臣

第 四 六 號 極秘局長發後

貴電第一三號、因シ  
 サカイノ人物音電リ来示、如コトセハ其ノ  
 趣任ハ、杜メテ察タシカラス、作中サレバ、アクレマン

記録件名 發

日本標準規格B5) S 11.10-44 1627 0193

REEL No. A-0248

外機密

昭和18 八五一 暗 桑港 三月三十一日後發 亞。調  
本省 四月 一日後着

近衛外務大臣

第四五號

武藤總領事

電信寫

本月二十三日河内發昆明「ラシオ」間鐵道建設ノ爲米國ニテ一  
萬弗起債決定セル旨ノ同盟電ニ關シ調査セル處右ハ當地支那人商  
業會議所會頭ノ鄭炳舜カ重慶華僑會議出席ノ際在米華僑ノ事業ト  
シテ右鐵道ノ建設ヲ建議政府ノ承認ヲ得タルモノニテ同人ハ重慶  
政府技師杜鏡遠ヲ同伴廣西省ニ白崇禧ヲ訪問打合せノ上「クリッ  
パ」ニテ四月上旬當地發券債ニ取掛ル豫定ナル由ナルモ當地華  
僑間ノ意見ニ依レハ米政府筋ノ援助アレハ兎モ角在米華僑ノ獨力

ニテハ實現覺束ナキ模様ナリ  
米、紐育へ轉電セリ

27  
36  
11

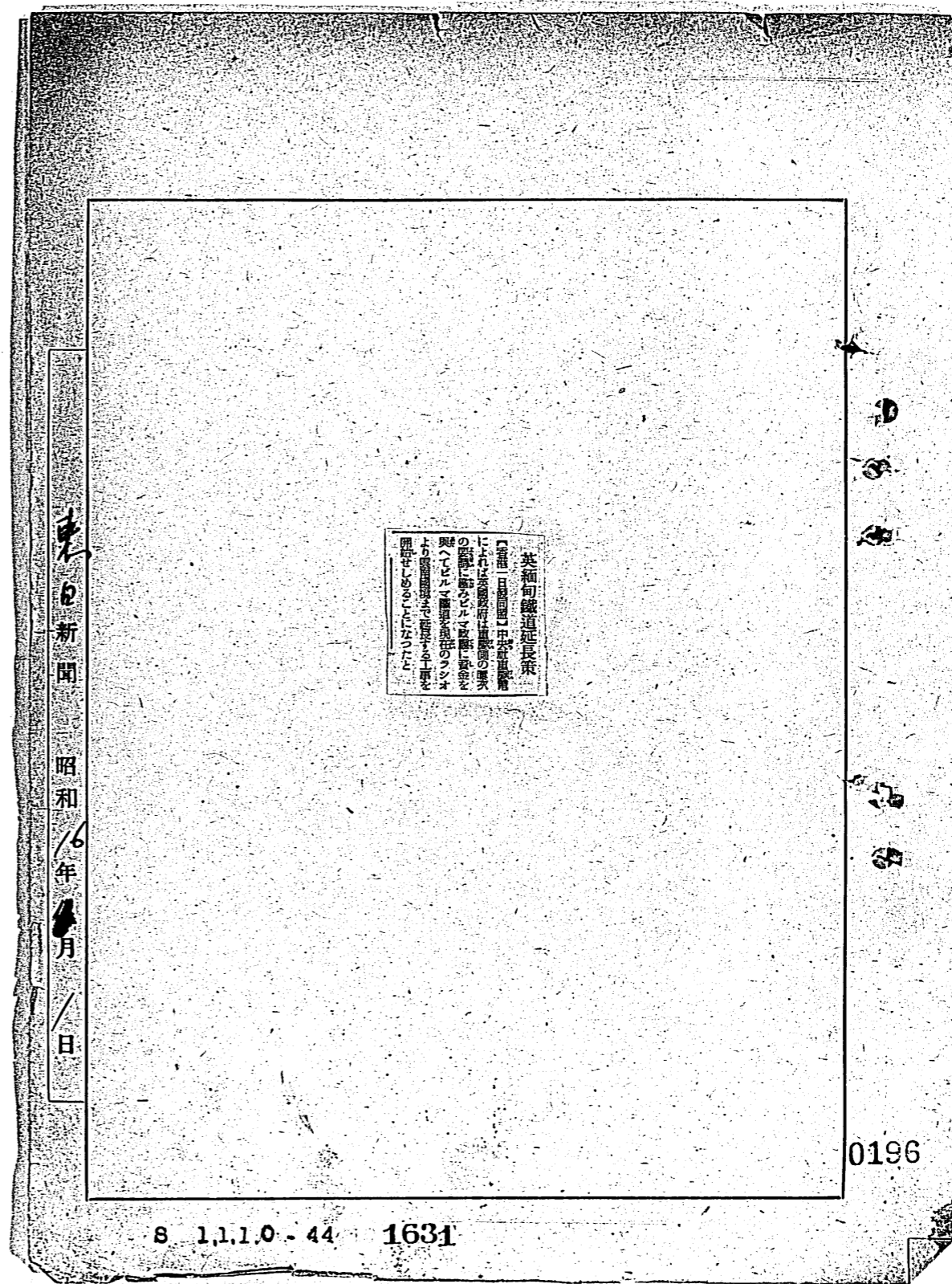
0195

S 11.10-44 1630

S 11.10-44 1629

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

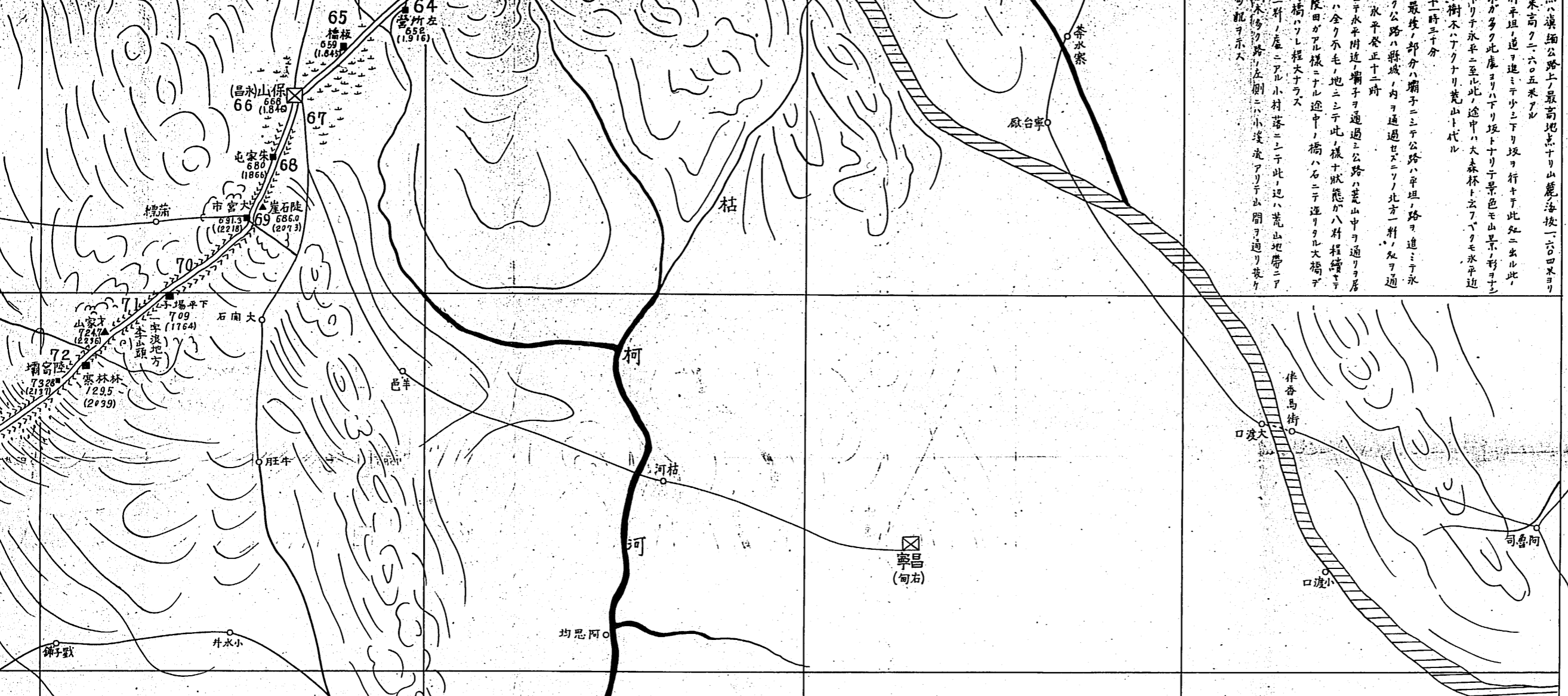


REEL No. A-0248









八旗編公路上ノ最高地点ナリ山麓海拔一〇四米ヨリ  
 米高ク二六〇五米アル  
 川平坦、道ヲ進ミテ少シ下リ坂ヲ行キテ此処ニ出ル此  
 路ノ多ク此處ヨリ下リ坂トナリテ景色モ山景ノ彩ヲ  
 リテ永平ニ至ル此途ノ中ハ大森林ト云フテモ永平近  
 樹木ナクナリ、荒山ト代ル  
 二時三十分  
 最後ノ部分ハ壩子ニ至テ公路ハ平坦、路ヲ進ミテ永  
 平ノ公路ハ縣城ノ内ヲ通過セシメテ北方一帯ノ水  
 永平登正十二時  
 于永平附近ノ壩子ヲ通過シ公路ハ荒山中ヲ通リテ  
 ハ全ク不毛地ニ至テ此様十状態ハ八村程ヲ越  
 度田ガアル様ニナル途中ノ橋ハ石ニテ造リタル大橋  
 橋ハワレ程大ナラス  
 料ノ左ニアル小村落ニ至テ此、辺ハ荒山地帯ニ  
 木多ク路ノ左側ニ小溪流アリテ山間ヲ通り坂  
 路ノ配ヲ示ス

25°  
 0197-2

- 56 △ 路ノ六科、間ハ少シク示シタル坂道ヲモソク六科ノ  
 險峻ナリ坂トナリ此ノ山モ暗紅色、泥板岩ヨリ成リテ土石ハ全部  
 固定セシ居ラズ崩レ落ル危険ガ相當アリ勝橋ヨリ西南  
 中細國境ニ至ル公路ノ土質ハ大半堅固ナラス大雨ノ際、山崩  
 危険ガ非常アリテソノ上此、辺雨季ニ至レバ雨量ガ非常ニ多  
 イ此、公路ノ保線上ノ大問題トナリ
- 57 △ 揚梅坡ヨリ二十軒登リテ山頂ノ此處ニ達ス此處ハ永平ノ雲  
 龍兩縣ノ境ニシテ分水嶺アル此レヨリ下リ坂トナリテ  
 十数軒ノ間ハ急ナル坂道ナルモノヲ過シテ相ノ手垣  
 ナリテ土質ハ石灰岩ニ変ル
- 58 △ 此地莫クテ永平ノ平坦トナリテ路ノ右側ハ小河ガ沿テ流レ  
 約三軒ニシテ瀾滄江ニ至ル
- 59 △ 同江ノ約料沿テ下リテ河ヲ渡ル切果橋ニ至ル此地莫  
 ニ至ル迄ニ雲龍山頂ヨリ一〇七五米下ル此、橋ハ最近ニ完成  
 シタル新式ノ鋼索吊橋ナリ即チ兩端ハ太キ鋼索八本  
 (四本ツツ内分ニシテ吊リ上ケル故橋ノ積載量ハ七五〇キ  
 (約七五キニシテ車輛ハ百ツツレカ通過出来ナク) 高橋ノ兩  
 端ハ柵門アリテ番兵ガ立哨シ門ハ手常ノ鍵ヲ下シテ車輛  
 ハ台ツツ検査ノ上通過ヲ許可シテ居リ頗ル嚴重ヲ禁  
 フテ居ル此、橋ノ南側ニ古キ鉄索橋ガアル江流ノ急流  
 ノ為船便ハ少シモナリ
- 60 △ 午後二時十分着少シ休憩シテ直ニ出奔  
 ハナキ村落ニシテ約一軒程ノ街道ノ間、飲食店ガ蘇館等  
 ガ數軒アル
- 61 △ 公路ハ出勢ノ間ヲ切開キテ造リタルモノ故陸路ニシテ下リ  
 アリ路ノ右側ハ崖トナリ左側ハ急流ガアル
- 62 △ 十二軒下リテ此地雲龍縣城ニ至ル此地ヨリ先見明  
 六〇七軒ノ地莫クテ小河ハ左ニ分レ瀾滄江ノ支流ニ沿テ流ル  
 此、河ハ大河ニテラス古キ鋼索橋ガアル
- 63 △ 橋ヲ渡リ再ハ山ニ登ル途中ハ急下リ坂アルモ登リ坂ニシテ  
 旧寨ノ山頂ニテ約二十軒程上ル此地ハ分水嶺アル
- 64 △ 公路ノ下リ坂ヲ三軒程進ミテ此地ニ達ス途中登進ヲレバ  
 田ガアリテ河畔ニ沿フ
- 65 △ 保山壩子ノ壩中ニアル大村落ナリ保山迄ノ十七軒ノ地志元  
 午後二時十分到着
- 66 △ 早朝五時十分下開ノ出発午後二時十分着キテ午後  
 憩ヲスケテ計算スルハ二百六十軒ヲ十時間ヲ走り平均  
 時速ニ五軒ナリ保山壩子ノ雲南省最大ノモノヲシテ海  
 抜ハ旧寨ヨリ三〇〇米低ク、東西ニテ七軒アリテ縣城壩  
 子ノ中心ナル縣城ヨリ以東ハ金邦橋麥熟豆ノ種植  
 ケアル周圍ハ低キ山ヲ圍マシテアルモノ伐ラシテ荒山ト  
 ナリテナル縣城ハ青輝瓦ヲ以テテ作ラシ雲南省第一  
 大キキニテ東西ノ門迄約三軒ノ南北約三軒アル城内  
 ノ重要建物ハ東南西北ノ四大街アル此、町ノ發展ノ理由ハ  
 四圍ナル大ノ壩田ニ因ル  
 此地ニテ時計ハ四十五分遅レル  
 午前九時十分、出発ノ旅行者ハ日此處ニ於テ滞在シ三月  
 十五日ニ出發スル保山ヨリ西ノ行程ハ一日二百八軒進ミテ  
 芒市(同前)曾テ中國最西ノ一駅ヲツク(到着スルガ平  
 常ノタクタガ最近ニテタクタガ芒市ヨリ西ニ遠放駄ガ設置  
 セシヨリ更ニ西ニ晚町ヲ開路シテ居ルナリ) 且テ最  
 終駄ヲ行クト困難ナル故現在芒市ノ第一日目三〇  
 軒ノ処ニ龍陵ヲ行キ第一日目二十八軒進ミテ遠放  
 駄ヲ行ク慣例アルモ此、旅行者芒市ヲ觀察スル為特  
 ニ第一日目芒市迄行キタリ

- 67 △ 公路ハ縣城ヲ出テ直ニ西南ヲ指シテ進ム保山壩子ヲ通過シテ  
 十二軒進ミテ朱家屯(村名)ニ至ル
- 68 △ 公路ハ朱家屯ヲ過シテヨリ平坦ナク丘陵田ノ中ヲ過シテ平  
 公路面ハ具合宜ニ約二軒程此、以態ガアツテソレヨリ  
 第七山ニ上リカカル此ノ山、樹木ナク一面ハ荒山ニ見エ  
 テソレヨリ六軒ノ處ニ此、坂ノ頂上ハ大官市ニ至ル
- 69 △ 上リ坂途中ニ陡石差ヲ過シテヨリ路ハ上リ下リアルモ上リ坂ニ  
 テソレヨリ六軒ノ處ニ此、坂ノ頂上ハ大官市ニ至ル
- 70 △ 大官市ヲ過シテレバ路ハ下リ坂トナリテ途中處々平坦ナク壩  
 アル七軒下リ坂トナリテ下リ坂トナリテ途中處々平坦ナク壩  
 公路ハ全公路中ニ一番支ク完成サレテオリ平坦ニテ全路  
 面ハ白砂ヲ敷キソレニ黒砂ヲ以テ線ヲ作りテ交通ノ安全ヲ期シ  
 テオリ此ノ公路ノ建設ニ當リテ政府ノ各々ノ区分ヲ此、處  
 ノ住民ニ責任ヲ持リテ建設セシムル故此ノ公路ニヨリテ  
 附近ノ住民ハ勤勉ナル土民ト云ワレシ
- 71 △ 下平場子ヲ過シレバ公路ハ再び上リ坂道トナリテ松林山中  
 通リテ五軒ニテ一字波地方ヲ通過シソレヨリ五軒程進  
 ミテ山頭ニ至リテ山中ニ小村落ガニケアリテ保山ヨリ  
 此ノ辺迄ノ公路ハ頗ル平滑ニ出来テオリ安全ナルモ此處  
 ヨリ先ハ一變ニテ危險ナル公路トナリ即チ公路ハ引續キ  
 上リ坂ナルモ路面ハ凸凹ガ多クナリ車ハ早く走レズソノ内ニ  
 山頂ノ才家山ニ着ク
- 72 △ 山頂ヲ過シテヨリ公路ハ下リ坂トナリテ五軒程進ミテ松林寨  
 ナ通過シヤ平坦トナリタル路ヲ三軒行クハ保山龍陵兩縣

100°  
 0197-3

403  
 6 1.1.1.0 -41







外機密

電信寫

ノ見地ヨリ右開設ニ反對シ來リタルガ最近ニ於テハ右開設ニ  
對セズ專ラ本件鐵道ノ完成ト同時ニ移民法ノ制定及關稅法ノ修正  
ヲ政府ニ要求シ居レリ  
別電ト共ニ英ハ轉前セリ

0199

S 1.1.1.0 - 44 1634

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

電信寫

昭和16 八八五九 暗 四月二日後發 本省 四日前着 南 亞 四

近衛外務大臣

第八三號

滇緬鐵道ノ豫定線路中約五十軒ハ緬支間國境未測定地獄ヲ通過シ居  
 リ同鐵道ノ建設ニハ先ツ國境ノ測定ヲ必要トシテ之カ爲任命セラ  
 レタル英文國境委員會ハ一九三七年四月中報告書ヲ作成セルモ英  
 支兩國政府力之ヲ正式ニ承認セサル中ニ支那事實變動ヲ其ノ後  
 國境測定問題モ進歩セザリシ模様ナリシ處將政權ハ各年中前記未  
 測定地獄ヲ英國ニ譲渡シ其ノ代價トシテ鐵道材料ノ對支供給方ヲ  
 英國ニ申込ミタルモ英國政府ハ之ニ對シ何等ノ決定ヲ見届ラズ

上ノ詳報モアリ又本年一月緬甸政府使節ノ重慶訪問及先般將政權  
 軍事使節ノ緬甸訪問ハ同鐵道ノ完成ニ役立チタリトノ諜報モアリ  
 タルカ各月二十三日重慶發「ルーター」一電報ハ同鐵道ノ建設工舉  
 ニ當ルヘキ技術ヲ派遣ハ米國鐵道業者ト技術上及材料供給上問題  
 商議ノ爲渡米ノ途ニアリ又國民參政會ニ出席中ノ在米將政權代表  
 鄭炳輝ハ同鐵道建設資金トシテ金貨公債買却ヲ監督ノ爲近ク歸米  
 スヘントノ報道ヲ爲セル處本月一日緬甸政府ハ別電ノ「コムミン」  
 ニケニテ發表セリ  
 尙緬甸ノ輿論ハ滇緬交通路（道路及鐵道）ノ開設カ漸スヘキ利益  
 ハ英國資本家カ之ヲ吸收シ緬甸國民ハ何等右利益ニ均霑セサルヘ  
 ク右開設ハ緬甸民族ヲ壓迫スル支那移民ノ流入ヲ來スニ過キスト

U  
R

0200

1635

S 1.1.10 - 44

1636

S 1.1.10 - 44

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

電信寫

ノ見地ヨリ右開設ニ反對ン來リタルカ最近ニ於テハ右開設ニハ反  
對セス專ラ本件敷道ノ完成ト同時ニ移民法ノ制定及關稅法ノ修正  
ヲ政府ニ要求ン居レリ  
別電ト共ニ英ヘ轉電セリ

( 0201

S 11.1.0 - 44 1637

REEL No. A-0248

000000

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16 八八五九 略

願頁 四月三日後發  
本省 四日前着

南、亞、關

近衛外務大臣

福井總領事

第八三院

濱瀨鐵道ノ豫定線路中約五十軒ハ緬支間國境未判定地獄ヲ通過シ居  
 リ同鐵道ノ建設ニハ先ツ國境ノ判定ヲ必要トシテ之カ爲任命セラ  
 レタル英支國境委員會ハ一九三七年四月中報告書ヲ作成セルモ英  
 支兩國政府方之ヲ正式ニ承認セサル中ニ支那專使勃表シテ其ノ後  
 國境判定問題モ進捗セザリシ模様ナリシ處將政權ハ各年中前記未  
 判定地獄ヲ英國ニ譲渡シ其ノ代價トシテ鐵道材料ノ對支供給カラ  
 英國ニ申込ミ)タルモ英國政府ハ之ニ對シ何等ノ決定ヲ見届ラズ

電信寫

トノ諜報モアリ又本年一月緬甸政府使節ノ重慶訪問及先般將政權  
 軍事使節ノ緬甸訪問ハ同鐵道ノ完成ニ役立テタリトノ諜報モアリ  
 タルカ各月二十三日重慶發「ルーター」電報ハ同鐵道ノ建設工事  
 ニ當ルヘキ技術性。頭。ハ米國鐵道業者ト技術上及材料供給上問題  
 商談ノ爲派米ノ途ニアリ又國民參政會ニ出席中ノ在米將政權代表  
 鄭炳輝ハ同鐵道建設資金トシテ金貨公債賣却ヲ監督ノ爲近ク歸米  
 スヘントノ執道ヲ爲セル處本月一日緬甸政府ハ別電ノ「コムミニ  
 ニケ」ヲ發表セリ  
 尙緬甸ノ輿論ハ濱瀨交通路(道路及鐵道)ノ開設カ術スヘキ利益  
 ハ英國資本家カ之ヲ吸收シ緬甸國民ハ何等右利益ニ均霑セサルヘ  
 ク右開設ハ緬甸民族ヲ壓迫スル支那移民ノ流入ヲ來ヌニ過キスト

2

S 11.1.0 - 44

1639

S 11.1.0 - 44

1638

0202

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター



秘

電信寫

昭和16 五九〇五

蘭貢 四月三日發  
本省 四日後着

近衛外務大臣

福井總領事

第八三號 (別電)

緬甸政府ノ一アレヌコミニケ

→ラシネレヨリ經支國宛迄ノ鐵道延長ニ關シ緬甸政府ハ緬甸ハ相當年限内ニ收益ヲ生ム見越シ確實ナラサル線路ノ建設ヲ維持ニ依リ生スベキ損失ノ危懼ヲ負盡シ得ル程度裕ニアラストノ懸慮ヲ持シ來リタルカ當初ヨリ之ヲ知リ居リタル英國政府ハ緬甸政府ト協議ノ上總領事宛ノ緬支函送迄ノ延長及之カ運営ニ付財政上全責任ヲ引受クルコトニ決定セリ緬甸政府ハ鐵道ノ延長ニ同意スル條件

トシテ(一)緬甸ニ何等ノ財政的負擔ヲ掛ケサルコト(二)緬甸ハ鐵道買收ノ選擇權ヲ與ヘラルヘキコト(三)關稅、旅券及ヒ移民ニ付必要ナル統制ヲ爲スヘキコト(四)鐵道ノ安全ヲ確保スル爲通常ノ措置適用サルヘキコトノ四ヶ條ヲ英國政府ニ提示シ右條件實施ノ手段ハ英緬兩政府間ノ正式協定ニ於テ詳細規定スヘキコトニ合意セリ緬甸政府ハ本件鐵道ニ依リ流入スル移民ノ統制ニ必要ナル規則ヲ制定シ得ヘク斯クテ緬甸ハ通常新鐵道ノ開設ニ付財政的責任ヲ負ヘス又緬甸ノ利益ヲ害スルカ如キ危險ヲ負フコトヲナクシテ本件鐵道ノ齎ラス貿易量、運輸量ノ増加ニ依ル利益ヲ受クヘシ

S 11.10 - 44 1642

S 11.10 - 44 1641

0204

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16 五二二六七 (暗) 漢口 四月三日後發 亞、通  
本省 三日後着

近衛外務大臣 田中總領事

第一二五號

貨電第七六號ニ關シ(宜昌ニ於ケル英船徴發)

當方ニモ英國總領事ヨリ同様申出アリタル處軍側ニ於テハ押收セ  
ル紙カ英國財産ナルコト確認セラルル場合ニハ返還スル意嚮ナル  
ニ付英國總領事宛三月二十六日附ヲ以テ紙ノ所有權ヲ明示スヘキ  
證據書類提出方申入置キタリ  
南大 北京、上海へ轉電セリ

宜昌英船

0205

電信寫

S 1.1.1.0 - 44 1643

外機密

昭和16 八九六三 暗 函貢 四月三日發 調、南、亞  
本省 五日後着

近衛外務大臣 福井總領事

第八四號

「ランオー」謀者報告ニ依レハ滇緬公路ノ「サルウィン、メーコン」  
及其ノ他多數ノ道路ハ損傷甚ク「トラツク」輸送ハ著シク日  
時ヲ要スルニ至リ從來「ランオー」雲南間ヲ四日間ニテ走行セルモ  
最近ハ七日乃至九日ヲ要スト考ヘラル支那側ハ雨季前橋梁ノ修理  
完了ヲ急ギ日下修理材料ヲ「ンヤホウ」・「ホサン」等ニ輸送中  
ナル趣(了)

0206

S 1.1.1.0 - 44 1644

電信寫

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター



一六四三

寫第一課

(五九〇)

在英領武官 (LONDON)



一日議會ニ於ケル政府當局ノ説明

一、ビルマ道路ハ SALween 及 MONG HONG 橋梁破壊ニ依リ交通杜絶シアリタル

所目下修理完成シ全線開通セリ

二、英政府 H.M.G. ヨリ支那國境ニ至ル鐵道新設ニ要スル資金支出ヲ承認セリ。

S 1.1.1.0 - 44

1645

0207

秘

電信寫

昭和四年四月三日發  
四月三日發  
本信 四日後着

近衛外務大臣

第八三號 (別電)

緬甸政府ノ「プレスコミュニケ」

「プレス」ヨリ緬甸境迄ノ鐵道延長ニ關シ緬甸政府ハ緬甸ハ相  
當年限内ニ利益ヲ生ム見越シ確實ナラサル線路ノ建設ヲ維持ニ依  
リ生スヘキ損失ノ危険ヲ負過シ得ル程富裕ニアラストノ懸念ヲ持  
シ察リタルカ當利ヨリ之ヲ知り居リタル英國政府ハ緬甸政府ト協  
議ノ上緬甸境迄ノ鐵道延長ノ延長及之カ運営ニ付財政上全責任  
ヲ引受クルコトニ決定セリ緬甸政府ハ鐵道ノ延長ニ同意スル條件

トシテ(一)緬甸ニ何等ノ財政的負擔ヲ掛ケサルコト(二)緬甸境迄  
貫收ノ選擇權ヲ與ヘラルヘキコト(三)關稅、旅券及ヒ移民ニ付必  
要ナル統制ヲ爲スヘキコト(四)鐵道ノ安全ヲ確保スル爲通常ノ措  
置適用サルヘキコトノ四ヶ條ヲ英國政府ニ提示シ右條件實施ノ  
手段ハ英緬兩政府間ノ正式協定ニ於テ詳細規定スヘキコトニ合  
意セリ緬甸政府ハ本件鐵道ニ依リ流入スル移民ノ統制ニ必要ナ  
ル規則ヲ制定シ得ヘク斯クテ緬甸ハ通常新鐵道ノ開設ニ付財  
政的責任ヲ負ヘス又緬甸ノ利益ヲ害スルカ如キ危険ヲ負フコト  
ナクシテ本件鐵道ノ齎ラス貿易量、運輸量ノ増加ニ依ル利益ヲ  
受クヘシ

0208

S 1.1.1.0 - 44

1647

S 1.1.1.0 - 44

1646

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

秘

昭和16 凡五〇五 路 蘭貢 四月三日發 四日後 本省

近衛外務大臣

第八三號(別電)

緬甸政府ノ「アレスコムニケ」

「ラシオ」ヨリ通支國境迄ノ鐵道延長ニ關シ緬甸政府ハ緬甸ハ相  
當年限内ニ収益ヲ生ム見越シ陸貨ナラサル線路ノ建設ヲ維持ニ依  
リ生スヘキ義ヲ失ノ危險ヲ負シ得ル程富裕ニアラストノ態度ヲ持  
シ然リタルカ貨物ヨリ之ヲ知り居リタル英國政府ハ緬甸政府ト協  
議ノ上鐵道延長ノ通支國境迄ノ延長及之ヲ經營ニ付財政上全責任  
ヲ引セクルコトニ決定セリ緬甸政府ハ鐵道ノ延長ニ同意スル條件

電信寫

トシテ(一)緬甸ニ何等ノ財政的負擔ヲ掛ケサルコト(二)緬甸ハ鐵道  
買取ノ選擇權ヲ與ヘラルヘキコト(三)關稅、旅券及ヒ移民ニ付必  
要ナル統制ヲ爲スヘキコト(四)鐵道ノ安全ヲ確保スル爲通常ノ措  
置適用サルヘキコトノ四ヶ條ヲ英國政府ニ提示シ右條件實施ノ  
手段ハ英緬兩政府間ノ正式協定ニ於テ詳細規定スヘキコトニ合  
意セリ緬甸政府ハ本件鐵道ニ依リ流入スル移民ノ統制ニ必要ナ  
ル規則ヲ制定シ得ヘク斯クテ緬甸ハ通常新鐵道ノ開設ニ付財  
政的責任ヲ負ハス又緬甸ノ利益ヲ害スルカ如キ危險ヲ負フコト  
ナクシテ本件鐵道ノ齎ラス貿易量、運輸量ノ増加ニ依ル利益ヲ  
受クヘシ

C 0209

S 1.1.1.0 44 1649

S 1.1.1.0 - 44 1648

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

電信寫

北南上各私

昭和16 八九六三

四月三日 發  
本省 五日後着

調、南、區

近衛外務大臣

福井總領事

第八四號

「ランデオ」譯者報告ニ依レハ瀨細公路ノ「サルウイン、ノールコン」  
及其ノ他多數ノ道路ハ損傷甚ダシク「トラング」輸送ハ著シク日  
時ヲ要スルニ至リ從來「ランデオ」雲南間ヲ四日間ニテ走行セルモ  
最近ハ七日乃至九日ヲ要スト考ヘラル支那側ハ雨季前橋梁ノ修理  
完了ヲ急キ目下修理材料ヲ「ンヤホウ」、「ホザン」等ニ輸送中  
ナル趣（了）

0210

8 1.1.10 - 44 1650

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

備考	月日	積荷		積荷先	積荷種類	積荷数量	積荷単位	積荷備考						
		積荷	積荷											
		積荷	積荷											
	三月一日	特別列車 (57輛)	武器彈藥	支那	武器彈藥	55	78	30	10	147	151	150		
					棉花									
					藥品類 米赤十字									
					支那									
					桐油									

0212



昭和十六年四月三日

在廣買總領事 福井 淳

臨時外務大臣事務管理  
公爵 近衛 文麿 殿

旗幟公路ノ軍需品「トラック」檢送ニ關スル件

三月中「ランオ」ヲ出發シ雲南ニ向ヒタル軍需品積「トラック」  
數枚雲南側及關貢ヨリ陸行「ランオ」ニ到着セル「トラック」數  
別表ノ通ナリ

右表合計ニ見ル如ク「ランオ」ヲ出發北上セル軍需品積「トラッ  
ク」ノ總數ハ四千七百五十七台ニシテ一日平均百五十八台ナリ  
其積荷ハ「ガソリン」武器彈藥及棉花及藥品等ナルカ「ガソリン」  
ノ量最大ナリ

又同月中「ランオ」ニ到着セル桐油積「トラック」ハ六十四台ナリ  
尚以上詳細ハ別表ニ付御承知相成タン

0211

五日	六日	七日	八日
2特別列車 (28箱)			
武器彈藥			
149	48 55 59	66 87 55	10 68 80
	ガンソングン 棉花 武器彈藥 各18フラム	ガンソングン 武器彈藥 棉花 各18フラム	華僑赤十字 武器 ガンソングン 隊1フラム 彈藥 各18フラム
	支那		下關 國境
10			
桐油			

8 1.1.1.0 - 44

1653

( 0213 )

日	九日	十日	十一日
	1特別列車		
	野砲及彈藥種		
45	97 55 60	110 85 45	105 5
棉花 (スチール社)	ガンソングン 棉花 武器彈藥 各18フラム	ガンソングン 棉花 彈藥 各18フラム	ガンソングン 棉花 各18フラム 各20フラム
	保山貯藏所 國境	國境	保山

8 1.1.1.0 - 44 | 1654

0214

【ガンソングン】トラングン  
早朝ヨリ午後三時迄出發  
ス

日	十五日	十六日	十七日	十八日
	1 特別列車	1 特別列車	1 特別列車 (20 輛)	
	全部ガソリン積	ガソリン	ガソリン	ガソリン
88	67 38	98 56 25	78 68 12	41
ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム
保山 國境	保山 國境	保山 國境	保山 國境	保山 國境
ガソリン積ノ保山迄行ク				

日	十二日	十三日	十四日
	2 特別列車		
	ガソリン 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム
68	98 56	112 76	109 56 58
棉花 彈藥 各18フレーム	ガソリン 彈藥 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム	ガソリン 武器 棉花 各18フレーム
國境	國境	國境	國境
58 21			
中英電氣公司 トライツク 陸路到着	中英電氣公司 トライツク 陸路		





S 1.1.1.0 - 44 1659

二十五日	二十六日	二十七日
邊「ガーダー」 （橋梁用）	鐵材	武器彈藥
ガンリソ 棉花	ガンリソ 彈藥	ガンリソ 棉花 彈藥
遮放 國境	保山 國境	汽車積ノモノへ到着ノ直后荷下 シテ始メ彈藥倉庫收容ス
此鐵「ガーダー」へ 「トレールモビル」 ニ依ル輸送ナリ	「トレールモビル」ニテ鐵「ガーダー」 「ロッド」「セメント」等橋梁材料	

0219

S 1.1.1.0 - 44 1660

二十八日	二十九日	三十日	三十一日
一特別列車 （22輛）			
武器鐵材（煙灰管）			
78 59	22 55 (トラック) 78 69	120	60 92
ガンリソ 彈藥	鐵「ガーダー」 及鐵板 武器彈藥 ガンリソ	ガンリソ	武器 ガンリソ
國境	遮放	遮放	國境
	「トレールモビル」輸送ナリ		
		茲二日間棉花積 荷ナシ 今日へ武器彈藥 モ行カズ	
	以上ノ積荷へ全部遮放倉庫ニ 貯藏スルモノナリト云フ		

0220

三月中合計

十三特別列車

ラシオ発トランプ合計 4757台

内 譯

ラシオン	2283
武器彈藥	1254
棉花	402
藥品	20
其他	201

分類不可能ノ分 597

ラシオ発トランプ合計 1235台

内 譯

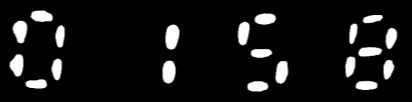
59 陶貢ヨリ陸行  
ラシオン積

04 雲南ヨリ桐油積

S 1.1.1.0 - 44

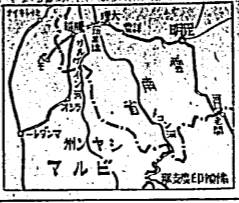
1661

0221



# ビルマ鐵道を 雲南へ延長

## 英が建設資金負擔



ビルマ鐵道の雲南へ延長は、英が建設資金を負擔する。この計画は、ビルマの東部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、ビルマの東部には、ラカオとヤンゴン間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、英領東洋鐵道株式會社の提議によるもので、英政府は建設資金の大部分を負擔する。この延伸は、ビルマの東部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、ビルマの東部には、ラカオとヤンゴン間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、英領東洋鐵道株式會社の提議によるもので、英政府は建設資金の大部分を負擔する。

### 英、ビルマ國境鐵道建設援助

ビルマ國境鐵道の建設に、英政府は援助を行う。この援助は、ビルマの東部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、ビルマの東部には、ラカオとヤンゴン間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、英領東洋鐵道株式會社の提議によるもので、英政府は建設資金の大部分を負擔する。この延伸は、ビルマの東部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、ビルマの東部には、ラカオとヤンゴン間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、英領東洋鐵道株式會社の提議によるもので、英政府は建設資金の大部分を負擔する。

### 四川雲南鐵道 一部開通

四川雲南鐵道の一部が開通した。この開通は、四川の西部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、四川の西部には、成都と重慶間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、四川雲南鐵道株式會社の提議によるもので、四川政府は建設資金の大部分を負擔する。この延伸は、四川の西部と雲南の西部を結ぶ重要な交通路となる。現在、四川の西部には、成都と重慶間の鐵道が敷設されているが、雲南方面へは延伸されていない。この延伸計画は、四川雲南鐵道株式會社の提議によるもので、四川政府は建設資金の大部分を負擔する。

### タイムス演繹 鐵路を禮讚

タイムス紙が鐵路の重要性を論じている。鐵路は、現代社会の発展を支える重要な交通手段である。鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。

鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。鐵路の建設は、国家の発展と人民の生活を向上させるための重要な手段である。

年月日

電信寫

北支那の事情

外機密

昭和16 九〇五七 暗 蘭頁 四月四日前發 本省 五日夜着

福井總領事

近衛外務大臣  
「ランオー」謀者報、三月中軍需品ヲ積載シテ「ランオー」出發支那  
側ニ向ヒタル「トラツク」ハ約四七〇〇臺ニシテ搭載品ハ「ガソ  
リン」ヲ最大トシ武器彈藥、棉花、醫療品、鐵材等ナリ尙三月中  
桐油ヲ積載セル「トラツク」六〇七三臺支那側ヨリ「ランオー」ニ  
到着セリ（了）

0224

6 1.1.1 0.44 1664

電信寫

6 1.1.1 0.44 1663

外機密

昭和16 九〇五七 暗 蘭頁 四月四日前發 本省 五日夜着

福井總領事

近衛外務大臣  
「ランオー」謀者報、三月中軍需品ヲ積載シテ「ランオー」出發支那  
側ニ向ヒタル「トラツク」ハ約四七〇〇臺ニシテ搭載品ハ「ガソ  
リン」ヲ最大トシ武器彈藥、棉花、醫療品、鐵材等ナリ尙三月中  
桐油ヲ積載セル「トラツク」六〇七三臺支那側ヨリ「ランオー」ニ  
到着セリ（了）

0223

6 1.1.1 0.44 1663

電信寫

昭和16 九〇六五 平

倫敦 四月四日午後  
本省 五日夜着

調、歐

近衛外務大臣

重光大使

第二三三號

新聞報 (三日)

一、極東關係

Amery 緬甸相ハ一日議會ニ於テ支那政府ハ緬甸トノ交通路改善ヲ要望シ既ニ鐵道建設ニ着手セルカ英政府ハ緬甸市長ト協議ノ結果之ニ「ラシオ」國境間(八十哩)ノ鐵道建設資金ヲ提供スルコトトナレル旨發表セリ(往電第二〇五號参照)尚「バトラ」次官ハ緬甸道路ハ Salween Mekong 兩橋梁ヲ日本空軍ニ

櫻撃セラレ交通ハ若干阻害セラレタルカ既ニ修復成リタリト述ヘタリ

二、巴爾幹關係

(1)「ユーゴ」ニ於テハ「セルブ」「クロア」間ニ「クロア」族ノ自治權ヲ認メタル一九三八年「セルブ」「クロア」間協定存続ニ對スル保障對獨戰爭回避ニ關スル協定ヲ努力ヲ爲スヘキ保障及内閣ノ上ニ「セルブ」「クロア」間「スロベン」各一名ヨリ成ル最高「ユーゴ」スラブ會議ノ設置ノ三條件ノ下ニ協定成立シ「クロア」領袖「マチエツク」ハ副總理ニ就任スヘク「ユーゴ」國境ハ閉鎖物資ヲ對獨輸出杜絶獨逸ハ波蘭侵入直後ト同一ノ神經戰ヲ強化スル

S 1.1.1.0 - 44 1666

S 1.1.1.0 - 44 1665

0225

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

電信寫

一方洪牙利及勃牙利ノ「ベルグラード」近接地方大部隊ヲ集中  
中ニシテ獨逸公使館員ハ公使代理及武官ヲ殘シ全部引揚方訓令  
ニ接セル旨報セラル

(2)「ハトラ」次官ハ三日議會ニ於テ蘇土宣言ニ依リ兩國衝突  
ノ可能性ハ一層減少セルカ英國トシテハ右宣言ヲ極メテ満足  
トスル所ニシテ英蘇關係モ之ニ依リ更ニ緊密化センコトヲ希  
望スル旨述ヘタリ

三 英米關係

(1)保守黨一議員ハ議會ニ於テ「チャイナル」首相ハ米國ニ對シ  
外交財政及經濟政策ニ關スル合同機關ノ下ニ市民權ヲ共通ト  
シテ英米ヲ合體シテ一國ト爲スノ提議ヲ行フ意圖アリヤ又他

ノ議員ハ英米聯繫ノ表象トシテ兩國ノ郵便切手ヲ統一スヘク、  
提議スルノ意向ナリヤノ質問ヲ提出

(2)一日各紙ハ米國ノ獨伊船抑留ニ引續キ墨西哥玖馬「コスタリ  
カ」「ヴェネズエラ」秘露及「エクアドル」ノ諸國ニ於ケル  
獨伊船ノ抑留又ハ之ヲ豫期シテノ獨伊船自沈及燒却並船員ノ  
逮捕秘露ニ於ケル獨逸系飛行場ノ占領等ヲ報ス(了)

0226

S-1110-44

1668

S-1110-44

1667

同盟 外信十七號 十六年四月四日 特

◎タイムス演緬鐵路を禮讚

ロンドン三日發同盟 二日のロンドン・タイムスは英緬兩當局が演緬鐵道建設を決定したことを重視大要左の論説を掲げてゐる  
演緬公路は各方面に論議の的になつた多くの缺點を有し兩期になると故障續出でトラック事故も頻繁で平和時に於いてすら支那側で十分利用出来るかどうか疑問である、演緬鐵道建設の問題は勿論支那事變とは何等の關聯を持たぬもので本問題は既に一九〇九年以來論議されて來たものである、この實現を阻止して來た重要難關はこの鐵道が全く未開の國土の高山重疊たる中、鐵道たる溪谷を横斷しなくてはならないので

續くうハ

S 1,1,1,0 - 44

1669

0227

外信十七號ノ二

特A

恐らく出資者に對し利拂をもなし得ないだ  
らうといふ事であつた、ビルマ政廳もかゝ  
る難點を考慮したので乏しい財力により本  
鐵路建設は斷念せざるを得なかつたのであ  
る、然し他方將來支那の經濟的發展は確實  
であり支那の内外政を先見の明と不拔の精  
神をもつて指導し、蔭介石は滇緬鐵道の  
支那領土内に於ける部分の建設を命じ既に  
工事に着手した、英領ビルマ政廳側も永い  
眼を以て見ればこの鐵道は、その一時的効  
用をばかたして最後には財政的にも十分收  
支相償ふに至ることを確信してゐる

前一〇・四五(2)エ

S 1.1.1.0 - 44

1670

0228



秘

電信寫

昭和16 九〇六三 略

太原 四月五日 發  
本省 五日夜着

近衛外務大臣

田中總領事

第二九號

南京還都華北政務委員會成立一週年記念日ヲ契機トシテ山西省各地ニ於テハ河北ト足並ミヲ揃ヘテ省道縣各公署各警務機關新民會華北交通警務團中心トナリ我方指導ノ下ニ三月三十日ヨリ本月三日迄治安強化運動ヲ實施シ想定模範共產黨員ノ檢問檢索、檢擧、防火演習等ヲナシ他方鄉村鎮ニ至ル迄自衛力ノ充實防共滅共和平ノ意義ヲ徹底セシメ豫期以上ノ效果ヲ收メタリ尙當地城門ニ於ケル檢問ノ際邦人トモヒテ十萬圓密輸犯人ヲ取抑ヘタリ

北京、南京ニ電報セリ

子子子子

8 1.1.1.0 - 44 1671

0229

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16年 三月三十一日 (附)

香港 四月七日發  
本省 八日後着

並

近衛外務大臣

第一七九號

往電第一二九號ニ關シ

杜松家

PAニ依レハ「ベイカー」ハ米國紅十字會ノ寄贈物資カ三月近  
クモ輸送不能ノ事實ヲ指摘シ緬甸「ルート」保全方進言セルコト  
アリ蔣介石ハ「ベ」ヲ滇緬鐵道敷設資金ノ工面ニ利用セントノ底  
意ヨリ同人ヲ輸送總監督ニ任命セル次第ナルカ本件ハ支那側内部  
ニ不滿アル一方紅十字會側ニ於テモ同會代表トシテ派遣サレ乍ラ  
勝手ニ支那ノ官吏トナリタル「ベ」ノ態度ヲ詰リ結局「ベ」ハ後

電信寫

任代表ノ到着ヲ待テ正式ニ就任スルコトナリタル趣ナリ尙滇緬  
鐵道ノ敷設ハ支那側ノ希望通り公債ニ依ルコトトナリタルカ右ノ  
結果實現ノ可能性薄ラキ居ル由  
南大、北大、上海、廣東へ轉電アリ度シ

S 1.1.10-44

1673

S 1.1.10-44

1672

0230

REEL No. A-0248

0166

アジア歴史資料センター

外機密

電信寫

A.1.1.0.20-6-1

昭和16 九三一二 暗

蘭貢 四月八日後發  
本省 八日夜着

南、亞

近衛外務大臣

福井總領事

第九三號ノ一

往電第七五號ニ關シ

一、謀者ヲシテ「アキヤブ」Akyabニ於ケル飛行機組立工場ノ有無ヲ内査センメタル處同地飛行場ニ隣接ノ荒廢セル古敷ヲ建物ノ構内ニテ組立テ居リ謀者ノ目撃ニ依レハ構内ニ飛行機部分品ノ大荷箱及濃綠色ニ塗ラレタル飛行機一機ニハ記號ナシニアリ就業中ノ職工ハ支那人約十名他ハ印度人ナリ又印度人職工ハ謀者ニ對シ一日二機宛組立テ居リ既ニ二百機以上ヲ組立テタルカ同地ニ於

テハ七百機組立ツル豫定ナリ

ニ「パーモ」謀者ヲ「ロイウイン」ニ派遣取調ヘシメタル處其ノ

報告左ノ通り

(イ)「パービン」「ナムカム」Namkam 間道路ハ甚タシク改修セ

ラレ居リ本年兩期ニ於ケル「パーモ」經由支那向軍需品ノ輸

送量ハ客年ヨリ大ナルヘシ

(ロ)「ロイウイン」畷。間ノ道路ハ完成シ居レリ(積ク)

S 1.1.1.0 - 44 1675

S 1.1.1.0 - 44 1674

0231  
ろ

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16 九三一九 暗 蘭貢 四月八日前發 南、亞  
本省 八日夜着

近衛外務大臣  
第九三號ノ二

福井總領事

(イ)「ローウイン」飛行機組立工場ハ一意修繕中ニシテ同工場ノ

技師 Thomas Ho (市俄古大學卒業)ハ諜者ニ對シ同工場

ノ規模ハ二倍ニ擴大セルカ本月末操業開始ノ見込ニシテ既ニ  
支那人職工及苦力等三千名同工場ニ居レリト語レル由

(ロ)「ローウイン」工場ニハ目下小型飛行機三十五機アリテ同工  
場ノ防備及國境地方ノ瀕緬公路ノ偵察ニ當リ居レリ

(ハ)「ハンカム」(Pangkhun) 及「ローウイン」間道路ニ面

シタル山間ニ兵舎三十棟建造セラレ約二千名ノ支那兵駐屯シ  
居レリ

三「バーモ」諜者ノ捜査ニ依レハ客月二十五日より本月二日迄汽  
船ニテ「バトロール」一萬一千「ドラム」「バーモ」ニ到着右  
期間中「バトロール」ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク」  
數百三臺・緬支國境ニ向ヘル「トラツク」數三百二臺・機  
械類ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク」數八十七臺・  
飛行機材料ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク」數三十  
五臺ニシテ右期間中支那ヨリ空軍三百臺「バーモ」ニ歸レリ

(註) 解讀不能再電ノ爲遲延ス 電信課

0232

S 1.1.10 - 44 1677

S 1.1.10 - 44 1676

REEL No. A-0248

外機密

昭和10 九三一三 暗

蘭貢 四月八日後發  
本省 八日夜着

甲、亞

近衛外務大臣

福井總領事

第九三號ノ一

往電第七五號ニ關シ

「諜者ヲシテ「アキヤブ」(ASKAT)ニ於ケル飛行機組立工場ノ有無  
ヲ内査セシメタル處同地飛行場ニ隣接ノ荒廢セル古教習建物ノ  
構内ニテ組立テ居リ諜者ノ目撃ニ依レハ構内ニ飛行機部分品ノ  
大荷箱及濃綠色ニ塗ラレタル飛行機(與ニハ記號ナシ)アリ且  
業中ノ職工ハ支那人約十名他ハ印度人ナリ又印度人職工ハ諜者  
ニ對シ一日ニ機宛組立テ居リ既ニ二百機以上ヲ組立テタルカ同地ニ於

電信寫

テハ七百機組立ツル豫定ナリ

ニ「バーモ」諜者ヲ「ロイウイン」ニ派遣取調ヘシメタル處其ノ  
報告左ノ通り

(イ)「バーヒン」「ナムカム」(Banthan) 間道路ハ甚ク改修セ

ラレ居リ本年雨期ニ於ケル「バーモ」經由支那向軍需品ノ輸  
送量ハ各年ヨリ大ナルヘシ

(ロ)「ロイウイン」(Lwin) 町間ノ道路ハ完成シ居レリ(續ク)

S 1110-44

1679

S 1110-44

1678

0233

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和18 九三一九 昭 蘭貢 四月八日前發 南。亞  
本省 八日夜着

近衛外務大臣

福井總領事

第九三號ノ二

ハ「ローウィン」飛行機組立工場ハ一着修繕中ニシテ同工場ノ

技師 Thomas Ho

(市俄古大學卒業)ハ謀者ニ對シ同工場

ノ規模ハ二倍ニ擴大セルカ本月末操業開始ノ見込ニシテ既ニ  
支那人職工及苦力等三千名同工場ニ居レリト語レル由

ロ「ローウィン」工場ニハ目下小型飛行機三十五機アリテ同工

場ノ防備及國境地方ノ演繹公路ノ偵察ニ當リ居レリ

ハ「パンカム」(Panoram) 及「ローウィン」間道路ニ面

シタル山間ニ兵舎二十棟建造セラレ約三千名ノ支那兵駐屯シ  
居レリ

三「バーモ」謀者ノ捜査ニ依レハ客月二十五日ヨリ本月二日迄汽  
船ニテ「ベトロール」一萬一千「ドラム」「バーモ」ニ到着右  
期間中「ベトロール」ヲ積載「ローウィン」ニ向ヘル「トラツ  
ク」數百二臺・緬支國境ニ向ヘル「トラツク」數三百一臺・機  
械類ヲ積載「ローウィン」ニ向ヘル「トラツク」數八十七臺・  
飛行機材料ヲ積載「ローウィン」ニ向ヘル「トラツク」數三十  
五臺ニシテ右期間中支那ヨリ空軍三百臺「バーモ」ニ歸レリ

(註 解讀不能再電ノ爲遲延ス 電信課)

電信寫

0234

S 11.1.0-44 1681

S 11.1.0-44 1680

REEL No. A-0248

アジア歴史資料センター

外機密

昭和16 九三一三 暗

崗貢 四月八日發  
本省 八日夜着

南 亞

0235

近衛外務大臣

第九三號ノ一

往電第七五號ニ關シ

電信寫

3 95

「謀者ヲシテ「アキヤフ」(Akiyah)ニ於ケル飛行機組立工場ノ有無  
ヲ調査セシメタル處同地飛行機ノ機材ノ蓄積セル古教習建物ノ  
構内ニテ組立テ居リ謀者ノ目録ニ依レハ構内ニ飛行機部分品ノ  
大荷箱及濃綠色ニ塗ラレタル飛行機(英ニハ記號ナシ)アリ就  
業中ノ職工ハ支那人約十名他ハ印度人ナリ又印度人職工ハ謀者  
ニ對シ一日ニ機宛組立テ居リ既ニ二百機以上ヲ組立テタルカ同地ニ於

テハ七百機組立ツル豫定ナリ

ニ「バイモ」謀者ヲ「ロイウイン」ニ派遣取調ヘシメタル處其ノ  
報告左ノ通り

- (イ)「バイヒン」「ナムカム」(Binh Cam) 間道路ハ甚タシク改修セ  
ラレ居リ本年雨期ニ於ケル「バイモ」經由支那向軍需品ノ輸  
送量ハ各年ヨリ大ナルヘシ
- (ロ)「ロイウイン」(Royuwin) 町間ノ道路ハ完成シ居レリ(續ク)

S 1.1.10 - 44 1683

S 1.1.10 - 44 1682

REEL No. A-0248

外機密

昭和16 九三一九

昭 蘭頁 四月八日前發  
本省 八日夜着

南、亞

近衛外務大臣

福井總領事

第九三號ノ二

(イ)「ローウイン」飛行機組立工場ハ一意修繕中ニシテ同工場ノ

技師 Thomas Ho

(市俄古大學卒業)ハ課者ニ對シ同工場

ノ規模ハ二倍ニ擴大セルカ本月末操業開始ノ見込ニシテ既ニ

支那人職工及苦力等三千名同工場ニ居レリト語レル由

(ロ)「ローウイン」工場ニハ目下小型飛行機三十五機アリテ同工

場ノ防備及國境地方ノ滇緬公路ノ偵察ニ當リ居レリ

(ハ)「パンカム」(Pangkam)

及「ローウイン」間道路ニ面

電信寫

シタル山間ニ兵舎二十棟建造セラレ約二千名ノ支那兵駐屯シ  
居レリ

三、「パーモ」課者ノ捜査ニ依レハ客月二十五日ヨリ本月二日迄汽

船ニテ「ベトロール」一萬一千「ドラム」「パーモ」ニ到着右

期間中「ベトロール」ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク

ク」數百二臺・緬支國境ニ向ヘル「トラツク」數三百一臺・機

械類ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク」數八十七臺・

飛行機材料ヲ積載「ローウイン」ニ向ヘル「トラツク」數三十

五臺ニシテ右期間中支那ヨリ空軍三百臺「パーモ」ニ歸レリ

(註 解讀不能再電ノ爲遲延ス 電信課)

0236

S 11.10-44 1685

S 11.10-44 1684